

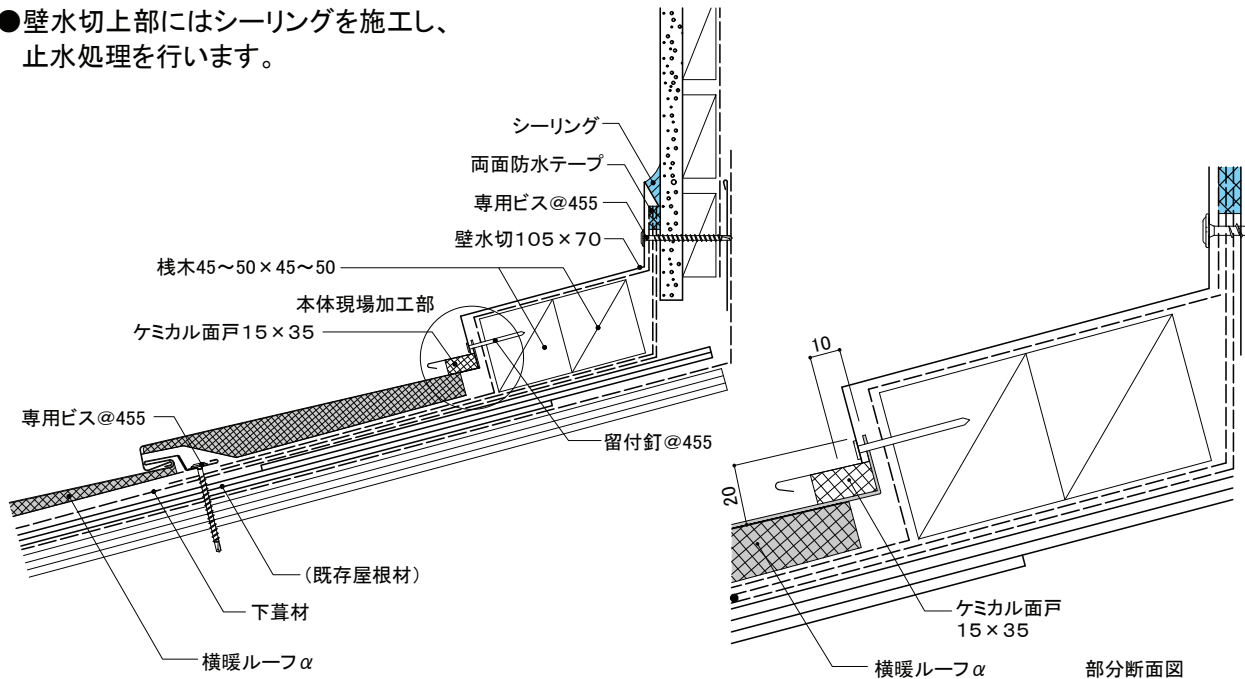
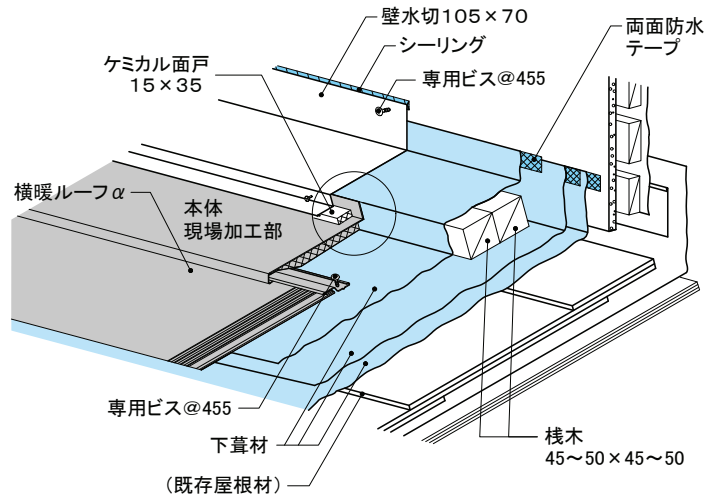
横暖ルーフα

工法	既存屋根材
重ね葺き	セメント系新生瓦 アスファルトシングル

9) 下屋根部

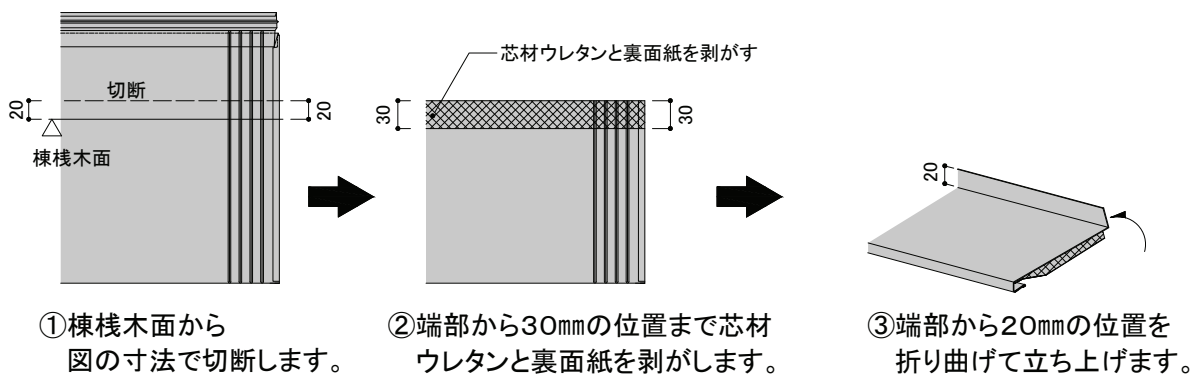
④棟側 壁水切105×70

- 既存屋根材に、下葦材を張ります。
(下葦材の壁止まり部は必ず既存壁まで立ち上げ、両面防水テープで留めます。)
- 桟木45～50mm×45～50mmを取り付け、桟木を包むように下葦材を増し張りします。
- 図のように壁取り付け部を現場加工した横暖ルーフα本体を施工します。
- ケミカル面戸15×35は図のように貼り付け、壁水切105×70をかぶせるように施工します。既存壁には専用ビス(ステンレスドリルビスφ4.4mm×55mm)、桟木には留付釘(ステンレススクリー釘長さ32mm以上)を用いて、それぞれ455mm以下の間隔で留め付けます。
- 壁水切上部にはシーリングを施工し、止水処理を行います。



■施工ポイント・現場加工図

- 横暖ルーフα本体の壁付部分は、図のように加工します。



設計
外壁リフォーム

事前調査の方法

標準施工法
外壁リフォーム

モエンサイディング
重ね張り工法

モエンサイディング
張り替え工法

センターサイディング
重ね張り工法

設計
屋根リフォーム

センターリーフ
重ね葺き工法

アルマ
重ね葺き工法

参考資料